

平成 30 年度 地域福祉活動実践力向上研修 開催要項

1. 目的

社会福祉協議会はこれまで地域の様々な課題に対し、地域住民や関係機関と連携し、事業や活動を展開して地域福祉の推進を図ってきました。しかし、少子高齢化の進展、地域社会や家族の変化等を背景に、地域の生活課題が多様化、複雑化、深刻化している状況において、制度・施策としても、地域共生社会の実現を目指した全世代・全対象型の地域包括支援体制の構築が求められています。眼前の課題解決だけにとらわれず、社協活動が本来の機能を発揮するためには、社協職員の地域福祉推進における専門性や資質のより一層の向上が重要になっています。

そこで、社協における地域福祉実践のあり方に関する講義や演習、他社協との実践交流を通じて、社協活動における幅広い地域福祉実践の基盤となる価値・知識・技術を学び、社協活動の中核を担う職員の専門性の向上を目的に本研修会を開催します。

2. 対象

社協の勤続経験が概ね5年以上の社協職員（担当・所属部署は問いません）

3. 募集人数

20 名程度（原則、全回出席可能な方とします。）

※この研修を過去に受講された方は、各回の受講可。

4. 会場

三重県社会福祉会館 3階 研修室 など
（〒514-8552 津市桜橋 2 丁目 131 番地）

5. 参加費

無料

6. 事前課題

参加者には、事前の課題として「地域福祉実践を行ううえでの課題」をご提出いただきます。

※参加決定後、提出方法等の詳細は別途通知いたします。

7. 申込方法

参加申込書にご記入の上、FAX か E-mail にてお申し込みください。

8. 申込締切

平成 30 年 7 月 4 日（水）

9. プログラム

第1回	平成30年7月24日(火) 10:00~16:45	「社協における地域福祉実践の全体像と ワーカーに求められるもの」 講師：関西学院大学 教授 藤井博志 氏 ◆地域福祉実践の全体像、社協組織の特性と使命、ワーカーに求められる知識・価値・技術などを学びます。
第2回	平成30年8月24日(金) 10:00~16:30	「実践から学ぶ 地域福祉の基盤づくり① ～小地域福祉活動と地域福祉活動計画による地域づくり～」 講師：新潟県新発田市社協 川瀬聖志 氏 進行：皇學館大学 准教授 板井正斉 氏 ◆他地域の社協の実践から、地域福祉実践に必要なスキルや工夫のポイントを学びます。
第3回	平成30年9月19日(水) 10:00~16:30	「実践から学ぶ 地域福祉の基盤づくり② ～災害復興を通じた組織と地域づくり～」 講師：岩手県宮古市社協 有原領一 氏 進行：皇學館大学 准教授 板井正斉 氏 ◆他地域の社協の実践から、地域福祉実践に必要なスキルや工夫のポイントを学びます。
第4回	平成30年10月15日(月) 10:00~16:30 ※事前課題あり	「実践を高め合う 地域福祉の基盤づくり ～地域福祉実践力を高める事例の作成を通して～」 講師：皇學館大学 准教授 板井正斉 氏 ◆地域福祉実践の事例作成を通して、参加者の実践交流を行い、地域福祉実践に必要なスキルや工夫のポイントを考え合い、学び合います。
第5回	平成30年11月15日(木) 10:00~16:30	「社協が目指すべきこれからの地域福祉の方向性」 講師：同志社大学 准教授 永田 祐 氏 ◆地域福祉をめぐる施策動向をおさえつつ、社協が取り組むこれからの地域福祉の方向性を学びます。

10. 問合せ

三重県社会福祉協議会 総務企画部 地域福祉課 担当：山口

TEL:059-227-5145/FAX:059-227-6618

E-mail: chiiki@miewel.or.jp URL: <http://www.miewel-1.com/>